

一般社団法人日本循環器看護学会
令和4年度 第1回WEB理事会 議事録

- 1.日 時 令和4年(2022年)9月13日(火) 19時00分から21時00分まで
2.場 所 日本循環器看護学会事務局(東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F)
3.出席者 眞嶋 朋子、宮脇 郁子、池亀 俊美、宇都宮 明美、岡田 彩子、大江 理英、齊藤 奈緒、
田村 綾子、林 亜希子、前田 靖子、三浦 稚郁子、明神 哲也、山田 佐登美、若林 留美、
鷺田 幸一(以上理事)
坂本 明子(以上指名理事)
瀬戸 奈津子、吉田 俊子(以上監事) 以上18名中18名出席(定足数8名)
(理事及び監事は、全員 ZOOMによるWEB出席)／事務局 横川は事務局にて出席

4.会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会はWEB会議システムを用いて開催されるため出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

第1号議案 前回議事録の確認について

眞嶋理事長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会・退会者の承認について

新規申請入会申請者、退会希望者について資料で示され、異議なく承認された。また、令和3年度末の会員会費状況について、会員数は前年同期とほぼ同数で、2021年度年会費の納入率は95.4%と前年より増加していることが報告された。

第3号議案 令和3年度事会計・監査報告について

令和3年度の会計報告と監査報告が行われ、異議なく承認された。

第4号議案 新理事長、新副理事長、指名理事選任について

新役員候補による新役員候補による理事長・副理事長選考会議を8月29日に開催し、新理事長、新副理事長が下記の通り選出された。また、新理事長により指名理事が選出されたことが示され、下記の通り承認された。

理事長	眞嶋 朋子(千葉大学大学院)
副理事長	籾持 知恵子(大阪公立大学大学院)
指名理事	坂本 明子(千葉県立保健医療大学)
	山内 英樹(東邦大学)

第5号議案 令和3年度定時社員総会について

令和3年度の定時社員総会の議事次第が示され、異議なく承認された。

第6号議案 令和3年度委員会活動報告について

令和3年度の委員会活動報告が示され、異議なく承認された。

第6号議案 令和3年度予算案の修正について

令和3年度予算 総務委員会事業費として、研究助成(総務委員会)の助成金が修正計上され、異議なく承認された。

第7号議案 学術集会に関する規定と実施要項の改訂概要について

学術集会に関する規定と実施要項の改訂概要について課題点が示され、次期キャビネットにて検討することとなった。

第8号議案 個人情報保護に関する規程とCOIに関する改訂概要について

個人情報保護に関する規程とCOIに関する改訂概要について課題点が示され、次期キャビネットにて検討することとなった。

第9号議案 本会著作物の転載等に関する規定と手続きについて

本会著作物の転載等に関する規定と手続きについて課題点が示され、次期キャビネットにて検討することとなった。

第10号議案 論文表彰について

論文表彰について、「論文表彰規程」「論文表彰の選考などにかかる内規」について示され、選考対象が2年間より3年間と変更されることが異議なく承認された。

第11号議案 第29回日本心臓リハビリテーション学会ジョイントセッションについて

「第29回日本心臓リハビリテーション学会ジョイントセッション」について、昨年に引き続き日本心臓リハビリテーション学会より依頼を受けた、国内交流委員会にて推薦された座長・演者が示され、異議なく承認された。

座長:池亀 俊美 氏(榊原記念病院)

演者:新田 敦子 氏(CDR 認定制度の資格取得者/名古屋ハートセンター)

高山 直子 氏(東京大学医学部附属病院)

第12号議案 第21回、第22回学術集会長について

第21回、第22回日本循環器看護学会学術集会長について示され、下記の通り承認された。

第21回学術集会長 三浦 英恵 氏(日本赤十字看護大学)

第22回学術集会長 齊藤 奈緒 氏()

第13号議案 Jstage、メディカルオンラインについて

学会編集委員会にて作成したJstageの利用申請書、メディカルオンラインの契約書が示され、が示され、異議なく承認された。

第14号議案 循環器診療に関する特定行為研修と特定研修終了看護師の活動支援について

日本循環器学会が進める、循環器診療に関する特定行為研修と特定研修終了看護師の活動につい

て本会への活動支援依頼があり、承認された。

第 15 号議案 循環器病の慢性期・維持期におけるリハビリテーションに関する実態調査研究協力をお願い
循環器病の慢性期・維持期におけるリハビリテーションに関する実態調査研究について協力依頼があり、
同活動のウェブサイトにも協力学会として本会の名前が掲載されることが承認された。

第 16 号議案 適格請求書発行事業者登録申請について

2023 年 10 月より開始されるインボイス制度に伴い、本会は適格請求書発行事業者として登録申請を行
うことが承認された。

第 17 号議案 循環器看護の定義の報告について

学術委員会が作成した「循環器看護の定義の報告」が示され、本会学会誌の次号に掲載することが承認さ
れた。

第 18 号議案 第 60 回日本人工臓器学会大会ジョイントシンポジウムについて

第 60 回日本人工臓器学会大会ジョイントシンポジウムについての周知依頼について示され、承認され
た。

(報告事項)

1. 第 19 回学術集会準備状況報告

3 年ぶりの現地開催となる、第 19 回学術集会について瀬戸大会長より、資料が示され、開催直前の進捗
状況について報告された。

【第 19 回学術集会】

■会期:2022 年 10 月 1 日(土)・2 日(日)*ライブ配信無し

【オンデマンド配信】2022 年 10 月 8 日(土)~2023 年 1 月 10 日(火)

■会場:枚方市総合文化芸術センター、関西医科大学 看護学部棟

■テーマ:臨機応変

■ホームページ:<http://jacn2022.jp>

■後援:学校法人 関西医科大学、枚方市、公益社団法人 大阪府看護協会

※開会式、会長講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、一般演題(口演・示説)、交流セッション、最優秀演
題審査会、市民公開講座、モーニングミニコンサート、ランチョンセミナー、コーヒープレイクセミナー、閉会
式(最優秀演題表彰式)は現地開催となる。

※演題登録期間をぎりぎりまで延長したため、その後の進行が非常にタイトな状況である。

※プログラム集は 9 月 22 日~27 日までに参加者の元へ郵送予定である。(参加登録者には 9 月 16 日に
抄録集をウェブサイト閲覧が可能となる予定)

※開催直前に当初の見積もりより、当日の人件費が増える可能性が生じたため、多くの協力委員のご助力
でコストを抑えるよう工夫している。

2. 第 20 回学術集会準備状況報告

山田大会長より、2023 年 10 月 1 日(土)~2 日(日)に開催される第 20 回学術集会について、下記の通り
進捗状況が報告された。

【第 20 回日本循環器看護学会学術集会 概要】

会期:2023 年 9 月 16 日(土)、17 日(日)

テーマ:CONNECT~循環器看護の力

方法:オンライン開催(ライブ及びオンデマンド配信)

プログラム:学術集会長講演、基調講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、

交流集会、最優秀演題審査会、循環器病研究振興財団研究発表会、口演、共催セミナー等

【特別講演】天野恵子先生(静風荘病院 特別顧問):「性差医学・医療と循環器疾患」

弓野大先生(医療法人社団ゆみの理事長):「心不全患者の Life を支える在宅医療」

【教育公演】山内 豊明 先生(放送大学教養学部教授、名古屋大学名誉教授):

「明日からのケアにつなげるフィジカルアセスメント」

<学術集会企画委員会/一部変更>

大会長 山田 緑 共立女子大学

企画委員

齊藤 奈緒(理事) 宮城大学

池亀 俊美(理事) 榊原記念病院

若林 留美(理事) 東京女子医科大学病院

落合 亮太(代議員) 横浜市立大学

小泉 雅子(代議員) 東京女子医科大学

伊東 紀揮(社員) ゆみのハートクリニック

藤村 朗子(社員)(事務局長) 東京医療保健大学

佐藤 麻美(社員)(事務局総務) 心臓血管研究所付属病院

片平 伸子(事務局会計) 国際医療福祉大学大学院

岡田 明子(代議員)(事務局庶務) 北里大学

山田 亨(社員)(事務局庶務) 東邦大学医療センター大森病院

戸沢 智也(社員)(事務局庶務) 獨協医科大学

林 加奈子(社員)(事務局庶務) 心臓血管研究所付属病院

(運営事務局:株式会社インターグループ)

※関連学会等とのジョイントセッションを検討し、打診中である。

※2022 年 10 月より、SNS 等を活用しながら積極的に広報活動を行っていく予定。

3. ニュースレターの発行について

広報委員会よりニュースレター第 15 号が 9 月に発行予定であることが報告された。

4. ウェブサイト改修について

広報委員会より、現在進行中の学会ウェブサイトの改修の進捗について、12 月の公開を目指して進めていることが報告された。

5. 若手研究助成について

令和 3 年度の若手研究助成で採択された申請について、研究成果発表として、第 19 回学術集会への演題登録、及び学会誌への投稿が予定されていることが報告された。

6. 会員ニーズ調査に基づく今後の課題について

令和 3 年に実施した会員ニーズ調査の結果に基づき、今後の本会事業についての要望点や、委員会組織や業務の整理、および、各委員会の活動支援などについて報告された。

WEB会議システムを用いた理事会は終始異状なく、議長は以上をもって、本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和4年9月13日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子 印

監 事 吉田 俊子 印